

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	結核対策特別促進事業			事業番号	011-236
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	感染症対策課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—	
			無	取組の方向性	—			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
			無	取組	—			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 26 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	全堺市民のうち結核に罹患した人			対象数	単位	
					200	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	・結核の再発・多剤耐性結核を予防するためDOTS事業による確実な治療の推進を図る。 ・結核罹患の多い高齢者等に対する結核予防事業を実施し、あわせて啓発を行うことで高齢者の結核罹患率を低下させる。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	・DOTS支援員（訪問看護師、協力薬局など）による服薬支援（DOTS）の実施。 ・ハイリスク者（高齢者など）に対する結核検診や啓発の実施。 ※DOTS…（Directly Observed Treatment Short Course）直接監視下服薬短期療法。 患者の服薬を医療従事者が直接確認し、服薬を支援する治療方法。					
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	一般社団法人 堺市薬剤師会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
結核罹患率	%	目標値	15.0	14.0	13.5	12.5
		実績値	14.6	9.6		
		達成率	97%	69%		
当該指標を選定した理由	本事業は、結核患者の早期発見、まん延の防止を目的としているため。 ※罹患率…一年間に発病した患者数を人口10万人対率で表したもの。					
目標値の設定根拠・算出方法	堺市結核対策評価会議を実施し、国の指針に基づき算定していたが、現時点で指針が示されていないため、実績より算定。					

活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
全患者に対するDOTS実施率	%	目標値	95	95	95	
		実績値	100	98		
		達成率	105%	103%		
当該指標を選定した理由	全患者にDOTSを実施することで、確実な治療促進を図っているため。 年度中に前年度の実績を算出するため、実績値については、前年度の値を記載。					
目標値の設定根拠・算出方法	前年の新登録患者に対するDOTS実施率。国の定める「結核に関する特定感染症予防指針」参照。					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	結核対策特別促進事業	事業番号	011-236
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

13	財源内訳	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
			決算	決算	当初予算	決算	当初予算
		事業費（a）	4,672	4,667	6,104	4,478	7,559
		国支出金	3,966	4,097	5,267	3,901	6,723
		府支出金			0		0
		市債			0		0
		その他（ ）			0		0
		受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
		一般財源	706	570	837	577	836
14		人件費（b）	16,400	20,000	27,900	0	0
15		年間経費(c)=(a)+(b)	21,072	24,667	34,004	4,478	7,559

事業費の内訳

（単位：千円）

16	事業費内訳	項 目	年度		事業費	うち一般財源	項 目	年度		事業費	うち一般財源
			R5	決算				R5	決算		
		結核定期病状調査等謝礼金	R5	決算	513	513	服薬手帳印刷製本費	R5	決算	12	0
			R6	予算	750	750		R6	予算	28	0
		会計年度任用職員雇用経費	R5	決算	3,409	0	服薬支援（DOTS）業務委託料	R5	決算	153	0
			R6	予算	3,970	0		R6	予算	385	0
		事務連絡等通信運搬費	R5	決算	31	0	結核ハイリスク者検診	R5	決算	0	0
			R6	予算	250	0		R6	予算	1,279	0
		研修会等参加旅費	R5	決算	136	0	外国人に対する治療・服薬支援員委託料	R5	決算	75	0
			R6	予算	238	0		R6	予算	250	0
		研修会参加負担金	R5	決算	85	0	その他（報酬、消耗品費、使用料及び賃借料等）	R5	決算	64	64
			R6	予算	94	0		R6	予算	315	86

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17		区 分	単位	令和4年度	令和5年度
	①	新規登録患者数（DOTS実施対象者数）	人	119	127
	②	上記①にかかる年間経費	千円	4,059	4,478
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	34,109	35,260
	備考（算出についての説明等）		前年の新規登録者に対するDOTS事業の費用を計上。		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和5年度は、結核患者に対しDOTS業務を積極的に活用し旅費や委託料が前年度より増加したため、患者1人当たりの年間経費は増えた。令和6年度は、DOTS業務に加えて、ハイリスク者層への検診及び指導啓発を行っていく。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	高齢者や外国人など、多様な状況にある患者に対し、治療支援や罹患率の減少のため積極的にアプローチを行った。特にDOTS業務については、患者の状況に応じて協力薬局等におけるDOTSの実施や通訳者の派遣を活用することにより、高いDOTS実施率を達成することが出来た。
----	--